

# Makita

## 取扱説明書

## 250mm/300mm 草刈機

- ☐ モデル **MUR2500**  
(刈り込み幅250mm)
- ☐ モデル **MUR3000**  
(刈り込み幅300mm)



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。マキタ製品は電気用品安全法に基づき技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは草刈機をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



# 目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 草刈機安全上のご注意	10
・ 各部の名称および標準付属品	12
・ 別販売品のご紹介	13
・ ご使用前の準備	14
・ 同梱品の確認	14
・ セーフティカバーの取り付け方	15
・ ループハンドルの取り付け方	17
・ ツナギコードの接続	17
・ ロックコネクタ付ツナギコード（延長コード）の接続	18
・ 肩掛けベルトの取り付け方	19
・ 長さの調整	19
・ 使い方	20
・ スイッチの操作	20
・ 草の刈り方	21
・ 樹木やブロック、レンガ、庭石周りの草の刈り方	22
・ ナイロンコードの送り出しについて	22
・ エッジング（きわ刈り）方法	23
・ ナイロンコードのセット方法	24
・ スプールごと交換する（25 ページ参照）。	24
・ ナイロンコードを補充する（26 ページ参照）。	24
・ スプールごと交換する場合	25
・ ナイロンコードを補充する場合	26
・ 保守・点検について	29
・ 本製品のお手入れ	29
・ ご修理の際は	29
・ 草刈機 保証書	裏表紙

# 主要機能

主要機能	モデル	MUR2500	MUR3000
電動機		直巻整流子電動機	
電圧		単相交流 100 V	
電流		3.8 A	4.3 A
周波数		50-60 Hz	
消費電力		400 W	450 W
回転数		11,000 min <sup>-1</sup> (回転 / 分)	9,000 min <sup>-1</sup> (回転 / 分)
刈り込み幅		250 mm	300 mm
ナイロンコード		φ 1.65 mm × 8 m	
本製品寸法		長さ 1,016 ~ 1,256 mm × 幅 266 mm × 高さ 239 mm	長さ 1,016 ~ 1,256 mm × 幅 301 mm × 高さ 262 mm
質量 (肩掛けベルト含まず)		2.3 kg	2.5 kg

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ 「電動工具」は、電源式（コード付き）電動工具を示します。

## 注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### 警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### 注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 注

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

## ⚠ 警告

### 作業環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
  - ・ 電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
  - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
  - ・ 作業者以外、電動工具や電源コードに触れさせないでください。
4. 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
  - ・ 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときには、注意してください。
5. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
  - ・ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

### 電気に関する安全事項

1. 電源コンセントは電動工具の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
  - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
  - ・ 感電する恐れがあります。
3. 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。
  - ・ 電動工具内部に水が入り、感電する恐れがあります。
4. 電源コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・ 電源コードを持って電動工具を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
  - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
5. 屋外の使用に適した延長コードを使用してください。
  - ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
6. アース（接地）付きプラグやアース線がある場合、アース線をガス管に接続しないでください。
  - ・ 発火や爆発の原因になります。
7. 電動工具を湿った場所で使用することが避けられない場合、漏電しゃ断器によって保護された電源を使用してください。
8. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・ 表示を超える電圧で使用すると、モータの回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

## ⚠ 警告

### 作業者に関する安全事項

1. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
  - ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、電動工具を使用しないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは電動工具を使用しないでください。
  - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
2. 安全保護具を使用してください。
  - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。
3. 不意な始動は避けてください。
  - ・ 電源プラグを電源コンセントに挿し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
  - ・ 電源コードをつないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
4. 電動工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
  - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
  - ・ 本製品に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。
5. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・ 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
6. きちんとした服装で作業してください。
  - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。
8. 電動工具を使い慣れていても、安全性に注意して作業してください。
  - ・ 不注意な行動は、重大な障害を引き起こすおそれがあります。

### 電動工具の使用および手入れ

1. 電動工具は能力に合った作業に使用してください。
  - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った負荷で作業してください。
2. スイッチに異常がないか点検してください。
  - ・ スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

## ⚠ 警告

3. 電動工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
  - ・ 本製品の調整
  - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換
  - ・ 保管、または修理
  - ・ 電動工具から離れるとき
  - ・ その他危険が予想される作業
4. 使用しない電動工具は、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
  - ・ 電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
5. 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
  - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
  - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
  - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・ 電源コードは定期的な点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
  - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的な点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
6. 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
  - ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
7. 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。
  - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本製品の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。
8. 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
  - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
9. ハンドルおよび保持面にオイルまたはグリスを付着させず、きれいな状態で乾燥させておいてください。
  - ・ ハンドルまたは保持面が滑ると、電動工具の安全な取り扱いまたは制御を妨げるおそれがあります。
10. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
11. 「取扱説明書」と「安全上のご注意」をお読みになって、電動工具とその操作を理解した方以外は使用させないでください。
  - ・ 理解せずに使用することは危険です。
12. 子供や本製品の操作を理解していない方には使用させないでください。
  - ・ けがの原因になります。
13. 必要に応じ、定格感度電流が 30 mA 以下の漏電しゃ断器を使用してください。

## ⚠ 警告

### 整備

1. 電動工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
  - 本製品を分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
  - 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
  - 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
  - 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
  - アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

### その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。
  - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
  - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
  - 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

<異常・故障例>

  - 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
  - 電源コードに深いキズや変形がある。
  - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
  - 焦げくさい臭いがする。
  - ビリビリと電気を感じる。
  - スwitchを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。
2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
  - この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
3. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
  - 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)
4. 電源プラグにぬれた手で触れないでください。
  - 感電の恐れがあります。

## ⚠ 警告

### 5. 使用できる延長コードの太さ（導体公称断面積）と最大長さの目安

- 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本製品を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。
- 延長コードは本製品のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5 A	5 ～ 10 A	10 ～ 15 A
2.0 mm <sup>2</sup>	50 m	30 m	20 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

### ●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、草刈機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
  - ・ 感電防止用漏電しゃ断器（感度電流 30 mA 以下）の設置された電源に、接続されますことをお奨めします。
2. 本製品を雨の中で使ったり、雨ざらしにしないでください。また、ぬれた草を刈ったり、ぬれた場所に置かないでください。
  - ・ 感電の恐れがあります。
3. 作業中は保護メガネを着用してください。また必ず長靴や長ズボンをはいて作業してください。
  - ・ 小石などが飛び散ったときなど、けがの原因になります。
4. セーフティカバーは、必ず取り付けて使用してください。
  - ・ 小石などが飛び散ったときなど、けがの原因になります。
5. 刈り払いをする前に小石、針金、空カン、空ピンなどの異物を取り除いてください。
  - ・ 回転中のナイロンカッタに異物があたると、異物がはね飛ばされたりし、けがの原因になります。
6. 使用する前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。
  - ・ 事故の原因になります。
7. 使用中は危険防止のため、半径 15 m 以内に他の人を近づけないでください。
  - ・ 事故の原因になります。
8. 使用中は、本製品を両手で確実に保持してください。
  - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
9. 使用中はナイロンコードや回転部に手足や顔などを近づけないでください。またスイッチを切ったあとも、ナイロンコードはしばらく回っていますので注意してください。
  - ・ けがの原因になります。
10. 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
  - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
11. 誤って落としたり、ぶつけたときは、草刈刃や本製品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
12. 使用前に電源コードや延長コードに損傷または劣化がないか確認してください。

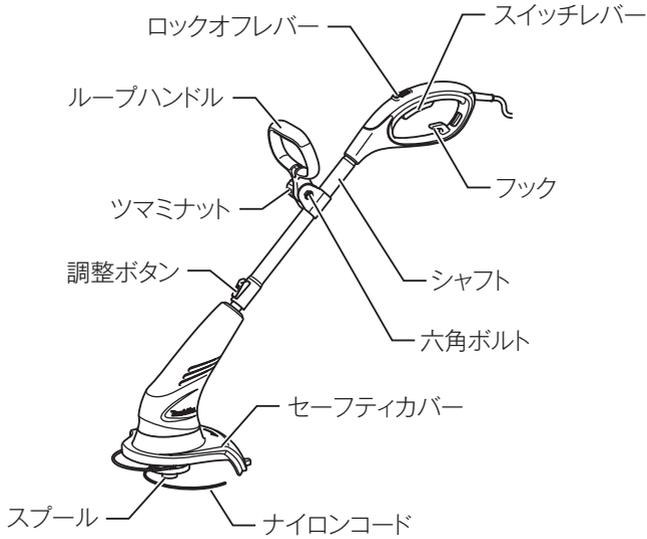
## ⚠ 警告

13. 使用中に電源コードを傷つけたり、誤って切断した場合は、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。また、電源を切り離す前にコードに触れないでください。
14. コードが損傷している場合には、本製品を使用しないでください。
15. 延長コードはナイロンコードから遠ざけてください。
16. こどもや本製品の扱いが不慣れな人に本製品を使用させないでください。特にこどもやペットが近くにいる間は、本製品を使用しないでください。
17. セーフティカバーが損傷したまま、または取りはずした状態で本製品を使用しないでください。
18. スイッチを入れる前に手、足がナイロンコードから離れていることを確認してください。
19. 本製品を放置する場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
20. 定期的または使用前に保守、点検をしてください。
21. ナイロンコードの長さを整えるカッタでけがをしないようにしてください。
22. 使用しないときには、こどもの手の届かない所に本製品を保管してください。
23. 電源コード交換などの修理をする場合は、ご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
24. 本製品は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は体に負担をかけることがありますので、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
  - ・ 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に体への負担にご注意ください。

## ⚠ 注意

1. ナイロンカッタや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・ 確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。

# 各部の名称および標準付属品



## 標準付属品

- ・ 肩掛けベルト
- ・ ロックコネクタ付ツナギコード (10 m)
- ・ 保護メガネ
- ・ 予備ナイロンコード (15 m)

## 別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ ナイロンコード付スプール（8 m 巻）  
部品番号：A-48963
- ・ 予備ナイロンコード  
部品番号：A-48979（15 m 巻）  
部品番号：A-48985（30 m 巻）

## ご使用前の準備

### ⚠ 警告

付属品の取り付け、取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

### 同梱品の確認

- ・ 以下の部品があることを確認してください。  
用意するもの：⊕ドライバー（1本）



予備ナイロンコード  
(15 m) 巻

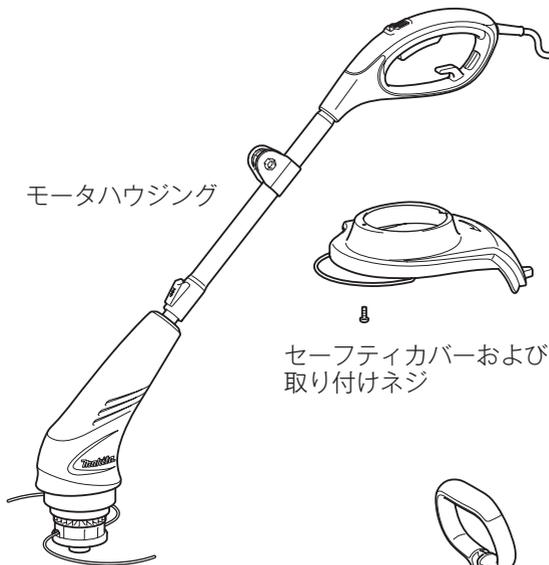


ロックコネクタ付  
ツナギコード (10 m)



保護メガネ

モータハウジング



セーフティカバーおよび  
取り付けネジ

肩掛けベルト



ハンドル取り付け用  
ツマミナット



ハンドル



六角ボルト

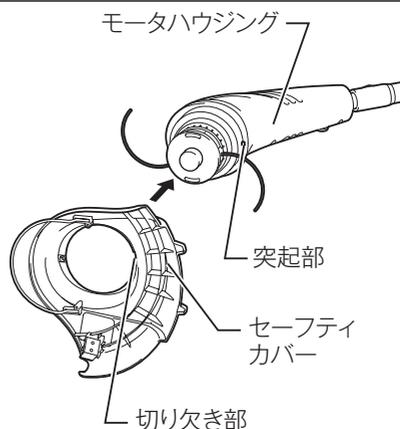
## ご使用前の準備

### セーフティカバーの取り付け方

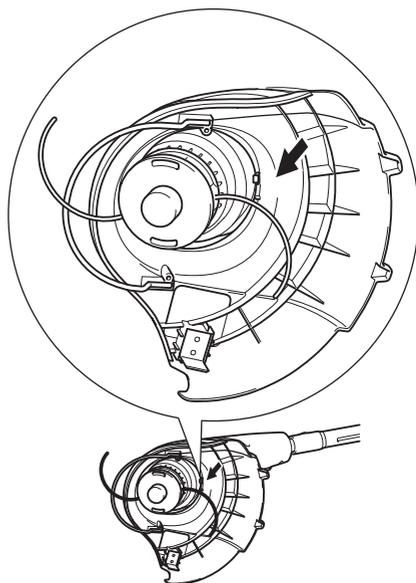
#### ⚠ 注意

セーフティカバーにはカッターがついています。セーフティカバー取り付けの際は、カッターでけがをしないように注意してください。また、保護カバーはセーフティカバーを取り付けた後に、はがすようにしてください。

- セーフティカバーの切り欠き部にモータハウジングの突起部を合わせ、セーフティカバーの後部から斜めにしてモータハウジングにはめこみます。

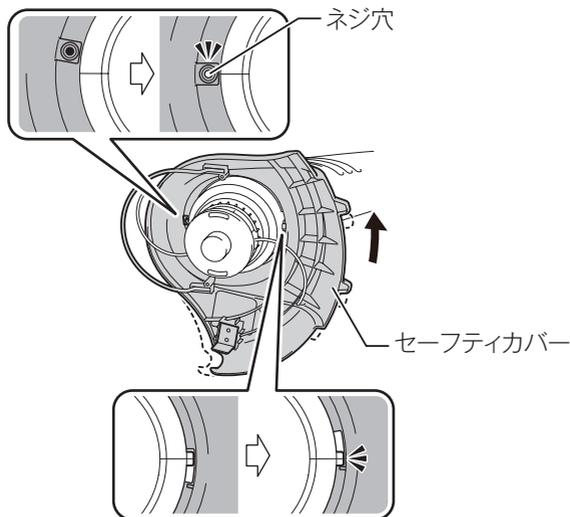


- セーフティカバーの前部をモータハウジングに押し込みます。

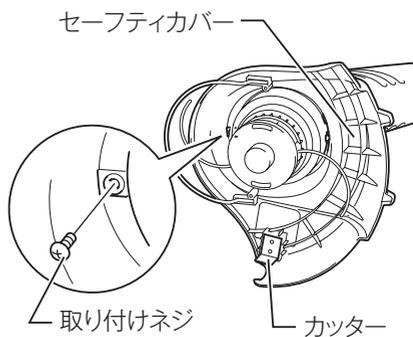


## ご使用前の準備

- ・ セーフティカバーを矢印方向に止まるまで回します。
- ・ セーフティカバーのネジ穴とモータハウジングのネジ穴が重なります。



- ・ 付属の取り付けネジを締め付け、セーフティカバーを固定します。
- ・ カッターに付いている保護カバーをはがします。



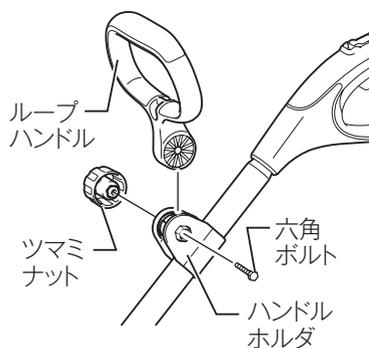
### 注

- ・ セーフティカバー取り付けネジは、取扱説明書が入っている袋に同梱されています。
- ・ ナイロンコードをモータハウジングとセーフティカバーの間で挟まないようにしてください。

## ご使用前の準備

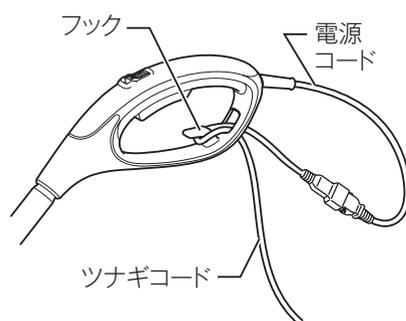
### ループハンドルの取り付け方

- ・ ハンドルホルダに付属の六角ボルトとツマミナットでループハンドルをしっかりと固定します。
- ・ ループハンドルの位置と角度は作業に合わせて調整してください。



### ツナギコードの接続

- ・ ツナギコードを接続するときは、電源コードのプラグとツナギコードのコードコネクタが使用中はずれないように本製品のフックに掛けてください。



## 注

- ・ 標準付属品ロックコネクタ付ツナギコードを使用する場合は、抜け止め効果を有しているため、フックに引っ掛ける必要はありません。

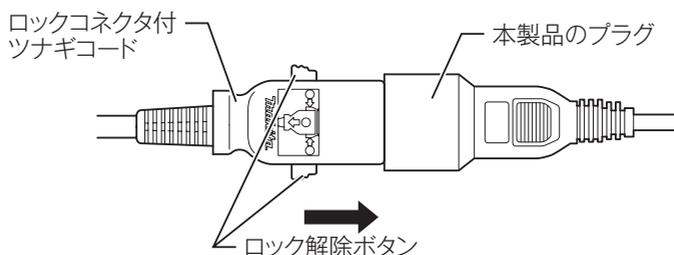
## ご使用前の準備

### ロックコネクタ付ツナギコード（延長コード）の接続

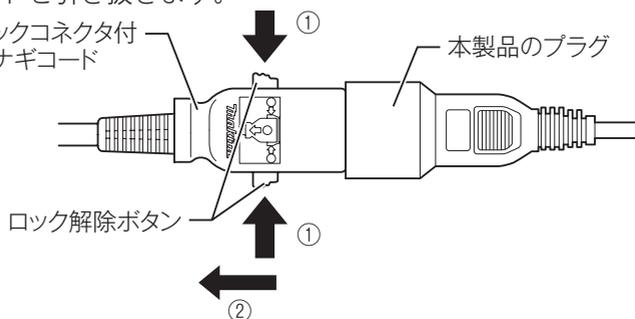
#### ⚠ 警告

ロックコネクタ付ツナギコードをキャブタイヤコードに接続するときはスイッチが切れていることとロックコネクタ付ツナギコードが電源コンセントに接続されていないことを確認してください。

- ・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。
- ・ ロックコネクタ付ツナギコードを本製品のプラグに接続するときは、ツナギコードを本製品のプラグの奥まで押し込んでください。



- ・ 取りはずすには、ロック解除ボタンを押した状態で本製品のプラグからツナギコードを引き抜きます。



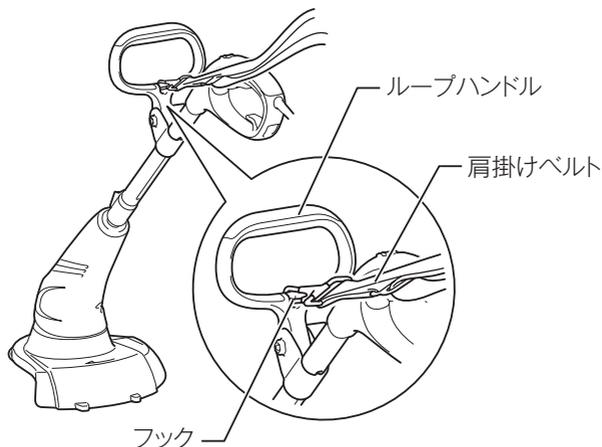
#### 注

- ・ ロックコネクタ付ツナギコードと本製品のプラグを接続したまま、コードを無理に引っ張ったり、本製品をぶら下げないでください。
- ・ ロック解除ボタンを押さずに、無理にプラグを引き抜かないでください。故障の原因になります。
- ・ ロックコネクタ付ツナギコードは、他の電気製品に使用しないでください。

## ご使用前の準備

### 肩掛けベルトの取り付け方

- ・ ループハンドルの穴に肩掛けベルトのフックを引っ掛けます。

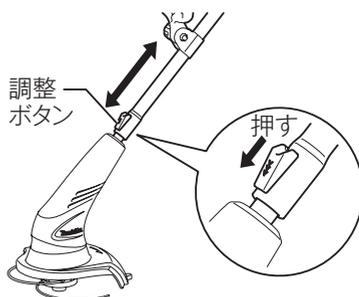


### 長さの調整

#### ⚠ 警告

長さ調整を行う際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因となります。
- ・ 本製品は調整ボタンを操作することにより長さを調整することができます。作業に合わせて調整してください。
- ・ 調整ボタンを押してハンドルを引くと全長を 24 cm 程度長くできます。12 段階に調整できます。



# 使い方

## スイッチの操作

### ⚠ 警告

電源コンセントにツナギコードのプラグを挿し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたままツナギコードの電源プラグを挿し込むと急に動きだし事故の原因となります。

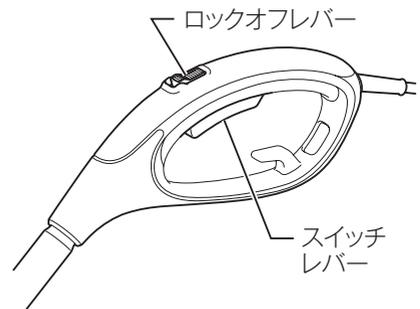
ナイロンコード付きスプールを本製品に取り付けない状態でスイッチを入れないでください。

- ・ 取り付いていない状態でスイッチを入れると、故障や事故の原因になります。

スプールケースの爪がスプールカバーに確実に固定されているか確認してください。

- ・ 確実に固定されていないままスイッチを入れるとスプールがはずれ、故障や事故の原因となります。

- ・ スイッチはロックオフレバーを前方に押し、スイッチレバーを引くと入り、放すと切れます。



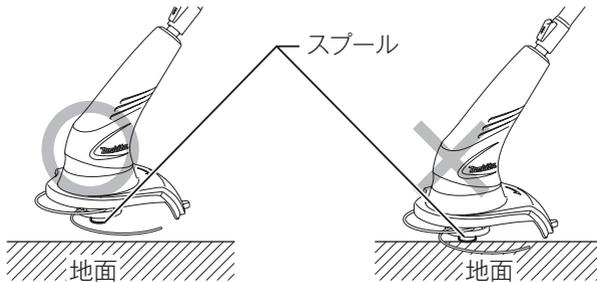
# 使い方

## 草の刈り方

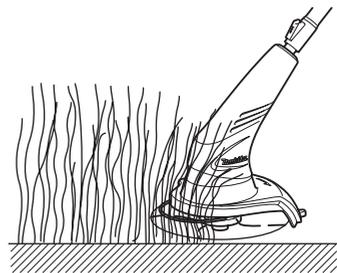
- ・ 本製品を傾けて保持し、ナイロンコードの先端で草を上から数回に分けて刈るようにしてください。

### 注

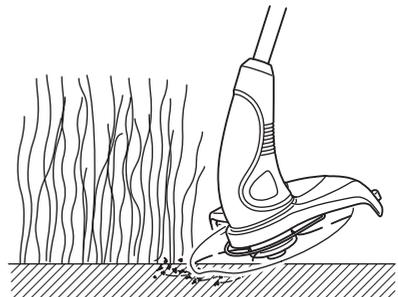
- ・ 一度に草の根元から刈ると、モータ軸部分に草がからみつきモータに過剰な負担がかかり、本製品故障の原因となります。
- ・ スプールを地面へ着けた状態で使用しないでください。モータに過剰な負担がかかり本製品故障の原因になります。



- ・ 草の密集した中に本製品を押し付けないでください。



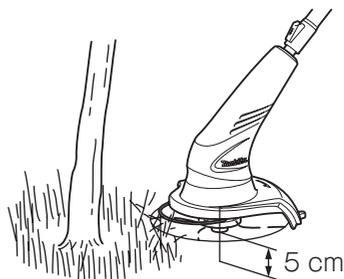
- ・ 地面を掘りかえすような使い方はしないでください。



## 使い方

### 樹木やブロック、レンガ、庭石周りの草の刈り方

- ・ スプールを地面に接触しない高さで傾けて本製品を保持し、ナイロンコードの先端で、樹木やブロックの周りの地面を叩くようにして草を刈ります。この場合ナイロンコードの減り方がはやいのでナイロンコードのスムーズな送り出しが必要になります。

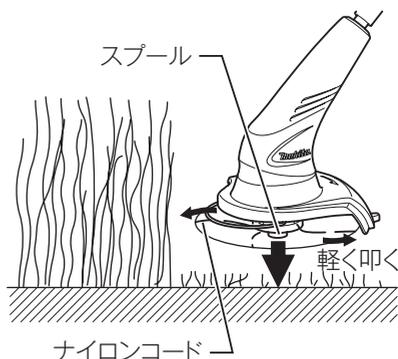


## 注

- ・ エッジング（きわ刈り）又はブロック、レンガ、庭石周りの草を刈る際本製品をブロック、レンガなどに近づけすぎますと、ナイロンコードがスプールカバー内で切れてしまうことがあります。その際にはスプールをスプールカバーから取りはずし、再度ナイロンコードをセットしてください。取り付け方は26 ページをご参照ください。ナイロンコード先端で草を刈るように作業することが一番効率よく草刈りができますので、ブロック、レンガなどから本製品を5 cm 以上離しての使用をお勧めします。

### ナイロンコードの送り出しについて

- ・ モータ回転中にスプールを軽く地面に叩くとナイロンコードが送り出されます。ナイロンコードを送り出した後、カッターがナイロンコードを使い易い長さに切断します。
- ・ ナイロンコードを送り出すときはモータ回転時に行います。スプールを地面に対して平行に保持し、スプールを軽く地面に叩きますと1回あたり約3～3.5 cm ナイロンコードが送り出されます。



## 注

- ・ スプールはコンクリートやアスファルトの上で叩かないでください。スプールを傷める原因になります。

# 使い方

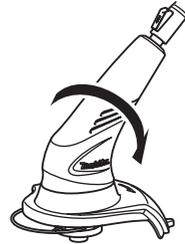
## エッジング（きわ刈り）方法

### ⚠ 警告

操作する際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

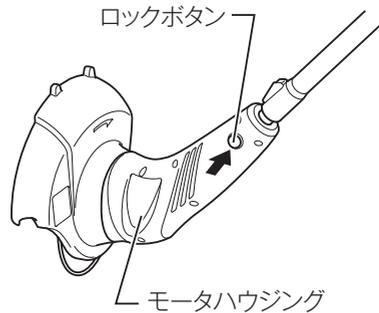
- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因となります。

- ・ レンガやブロック沿いに伸びた草をきれいに刈る場合に最適な刈り方です。
- ・ モータハウジングを次のように上向きにして作業をします。
- ・ モータハウジングはロックボタンを押し、反時計回りにまわすことで、180°の位置に固定できます。作業に合わせて調整してください。



### 注

- ・ 作業前にはモータハウジングが固定されていることを確認してください。



- ・ 上手に刈るにはエッジングする場所と平行に歩くとよい結果が得られます。



# 使い方

## ナイロンコードのセット方法

### ⚠ 警告

ナイロンコード付スプールの取り付け、取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

### ⚠ 注意

セーフティカバーにはカッターが付いています。ナイロンコードの交換の際は、セーフティカバーに付いているカッターでけがをしないように注意してください。

- ・ ナイロンコードは消耗品です。ナイロンコードがなくなったら、次の方法でナイロンコードを補充してください。

## スプールごと交換する（25 ページ参照）。

- ・ ナイロンコードがあらかじめ 8 m にセットされたスプールを別販売品にて用意しております。ナイロンコードを巻く手間が省けて便利です。

## ナイロンコードを補充する（26 ページ参照）。

- ・ スプールにナイロンコードを巻き付ける方法です。スプールごと交換する方法と比べて経済的です。

### 注

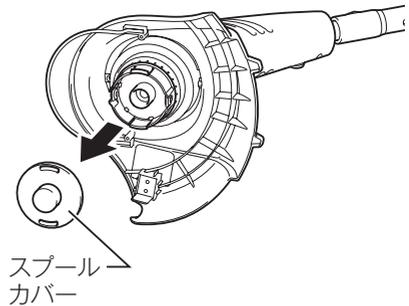
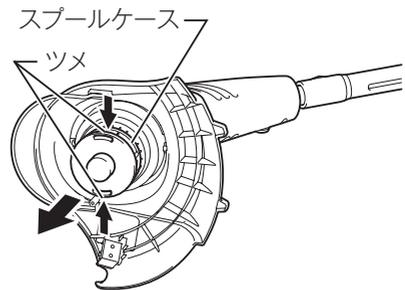
- ・ ナイロンコードは必ず純正のコード径  $\phi$  1.65 mm の物を使用してください。太い物を使用するとモータ焼損につながる恐れがあります。

# 使い方

## スプールごと交換する場合

### スプールの取りはずし方

- ・ スプールケースの両側のツメを押し込んで（片側だけ押しでもはずれます）、スプールカバーを取りはずします。

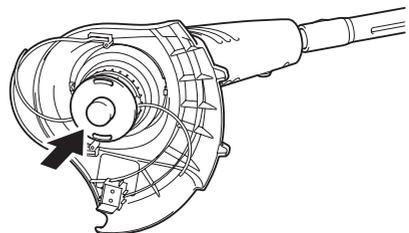


### スプールの取り付け方

## ⚠ 注意

スプールカバーをスプールケースに取り付ける際は、スプールケースのツメにスプールカバーを確実に固定してください。

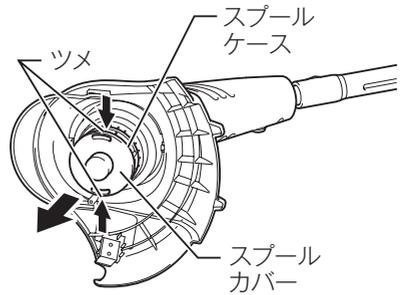
- ・ 確実に固定されていないまま作業を行うと、事故の原因になります。
- ・ スプールカバーをスプールケースに押し込み、スプールカバーがスプールケースのツメに確実に固定されたことを確認してください。



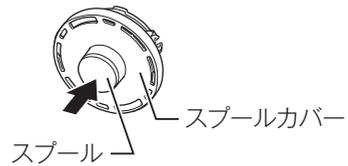
# 使い方

## ナイロンコードを補充する場合 ナイロンコードの交換

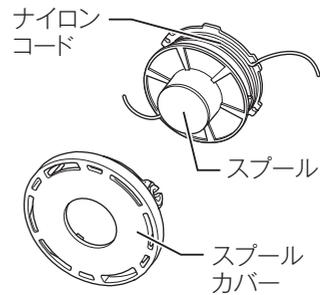
- ・ スプールケースの両側のツメを押さえ（片側だけ押してもはずれます）、スプールカバーを取りはずします。



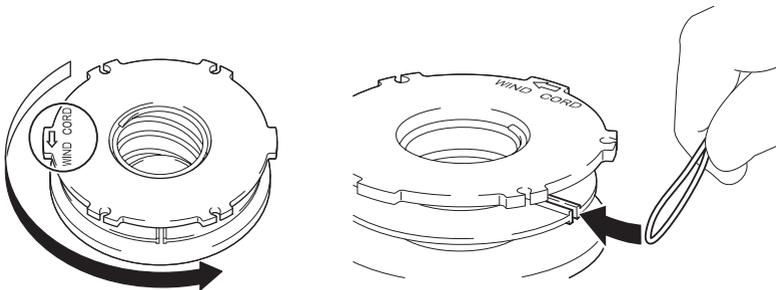
- ・ スプールを押して、スプールカバーからスプールを取りはずします。



- ・ スプールから残ったナイロンコードを取りはずします。

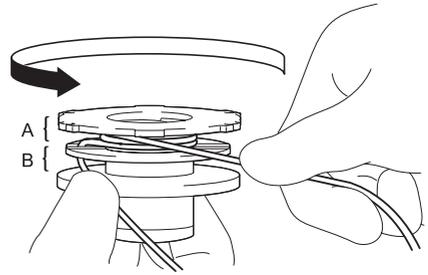


- ・ 新品のナイロンコードを 8 m 以下に切り、真ん中あたりで折り曲げます。
- ・ 図のようにスピールの真ん中のナイロンコードの折り曲げた部分を引っ掛けます。このとき、スピールの ←マークはナイロンコードの巻き付け方向を表します。

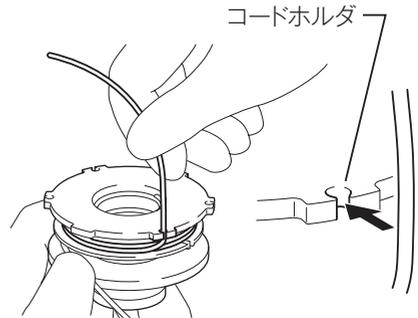


# 使い方

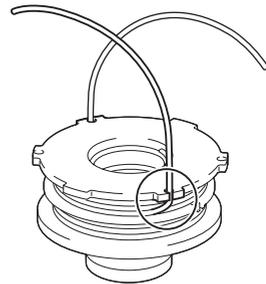
- ずれないようにナイロンコードを押さえながら、A 部に巻き付けます。このとき、凹凸のないようにきつく平らに巻きます。



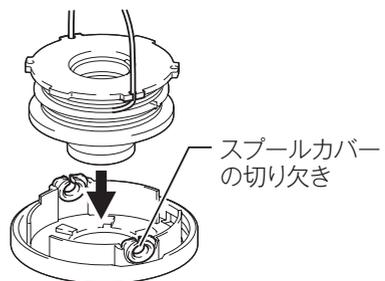
- ナイロンコードが 10 cm くらい残ったところで図のようにコードホルダに仮止めます。



- 同様に B 部にナイロンコードを巻き付け、反対側のコードホルダに仮止めます。

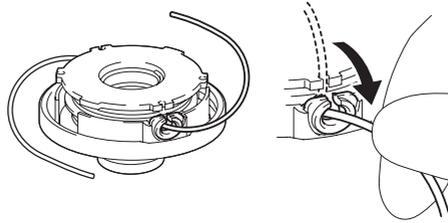


- ナイロンコードとスプールカバーの切り欠きの位置を合わせ、スプールをスプールカバーにはめます。



# 使い方

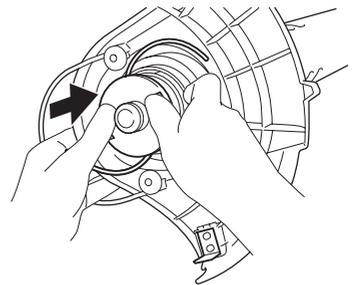
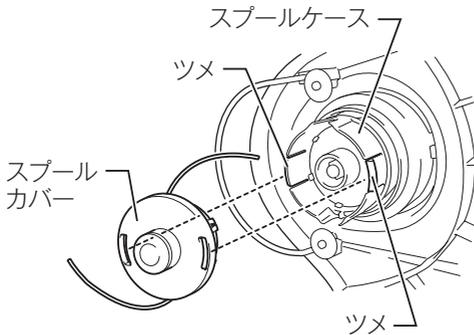
- ・ ナイロンコードの仮止めをはずし、スプールカバーの切り欠きにはめ込みます。



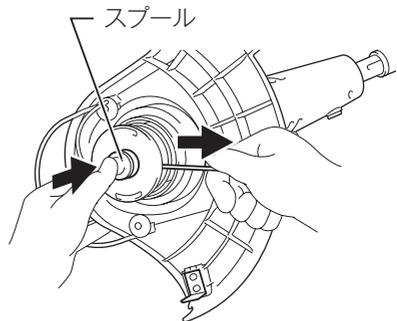
## ⚠ 注意

スプールカバーをスプールケースに取り付ける際は、スプールケースのツメにスプールカバーを確実に固定してください。

- ・ 確実に固定されていないまま作業を行うと、事故の原因になります。
- ・ スプールカバーをスプールケースに押し込みます。
- ・ 両側のツメがスプールカバーに確実にハマっており、引っ張っても抜けないことを確認してください。



- ・ スプールの押し込みながらナイロンコードを引っ張り、コードが送り出されることを確認してください。
- ・ 次にスプールの押さない状態で、もう一方のナイロンコードを引っ張り、コードが送り出されるのを確認してください。



## 保守・点検について

### ⚠ 警告

点検・整備の際には、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因となります。
- ・ 作業後は柔らかいブラシなどでセーフティカバーについた草や土を落としてください。

### 本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

### ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。





# 株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

MUR2500-MJ-2407

IWT